

谷戸沢処分場に来る野鳥たち

主な生息環境

● 草原

● 林縁

● 水辺

● 樹林

● その他
(建物付近など)

草原で見られる鳥



スズメ目ヒバリ科
大きさ…17cm
生息時期…春～夏(夏鳥)
特徴…草丈の低い草原に巣を作り、子育てをします。飛びながら「チュピリチュピチュリ…」と長く鳴き続けています。



スズメ目ヒタキ科
大きさ…13cm
生息時期…夏～秋(夏鳥)
特徴…草原の見渡しが良い所によくとまります。夏と冬で姿が変わり、谷戸沢では夏羽から冬羽へ衣替え中の姿がみられます。



スズメ目ハヤブサ科
大きさ…35cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…草原で昆虫類などを捕える猛禽類です。空中で留まるホバわり、谷戸沢では夏羽から冬羽へ衣替え中の姿がみられます。



スズメ目ホオジロ科
大きさ…17cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…草丈の高いスキなどの中に巣を作って繁殖します。オスは木のてっぺんなど目立つ所でさえずりをします。



スズメ目モズ科
大きさ…20cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…虫や小型の爬虫類、鳥類、哺乳類などを捕えます。捕えた獲物を枝などに突き刺す「はやにえ」という行動をとります。



タカ目タカ科
大きさ…55cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…開けた草原でネズミを主なエサとし、昆虫なども捕える猛禽類です。お腹側は白く、茶色い腹帯と翼の斑点が特徴です。



タカ目タカ科
大きさ…60cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…様々な環境で見られ、飛びながら「ピーヒョロロ」と鳴きます。お腹側は茶色く、尾羽がバチ状であることが特徴です。

水辺で見られる鳥



スズメ目セキレイ科
大きさ…20cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…外周水路やその付近でよくみられます。尾羽を上下に振りながら地面を歩いて昆虫などを捕えます。



カイツブリ目カイツブリ科
大きさ…26cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…毎年、貯水池の浮島内に巣をつくり、繁殖をします。カモよりも小さいですが、「ケリリリ…」と大きな声で鳴きます。



カモ目カモ科
大きさ…38cm
生息時期…秋～翌春(冬鳥)
特徴…越冬のため、秋から翌春にかけて、場内の池に飛来するため、場内の池に飛来するため、場内の池に飛来するため、水中に潜って、水生昆虫などを捕えます。



カモ目カモ科
大きさ…40cm
生息時期…秋～冬(冬鳥)
特徴…コガモと同じく、越冬のため、場内の池に飛来するため、場内の池に飛来するため、水中に潜って、水生昆虫などを捕えます。



カモ目カモ科
大きさ…45cm
生息時期…秋～冬(冬鳥)
特徴…越冬のため、飛来します。オスは鮮やかな色ですが、メスは灰色で、白いアイリングとそこからのびる線が特徴です。



チドリ目チドリ科
大きさ…16cm
生息時期…春～夏(夏鳥)
特徴…水辺に近い砂礫地などで繁殖を行います。場内ではサッカー場やグラウンドの駐車場などでよくみられます。



スズメ目ツバメ科
大きさ…17cm
生息時期…春～夏(夏鳥)
特徴…春から夏にかけて繁殖するためにやってきます。記念館の周りや草原、貯水池などで飛びながら虫を捕えます。

林縁や樹林で見られる鳥



スズメ目シジュウカラ科
大きさ…15cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…場内の小型巣箱で繁殖をしています。「ツーピーツーピー…」とさえずり、「ツピッ、ジュクジュク…」と鳴きます。



スズメ目シジュウカラ科
大きさ…14cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…場内の小型巣箱で繁殖をしています。「ツツピーツツピー…」とさえずり、「ニーニー…」などと鳴きます。



キツキ目キツキ科
大きさ…15cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…小型のキツツキで、木々を移動しながら昆虫やクモなどを捕えます。「ギイギイ、ギーッ…」などと鳴きます。



スズメ目ヒタキ科
大きさ…14cm
生息時期…夏～秋(夏鳥)
特徴…夏頃に周辺樹林に飛来し昆虫類をエサとします。綺麗な声で「ピヨピ、ピッキピ…」などとさえずりをします。



タカ目タカ科
大きさ…オス50cm/メス56cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…鳥を主なエサとし、ネズミなども捕える猛禽類です。お腹側は白く、横斑がありますが、幼鳥は茶色の縦斑があります。



フクロウ目フクロウ科
大きさ…50cm
生息時期…通年(留鳥)
特徴…小鳥やネズミ、カエル類などをエサとする夜行性の猛禽類です。樹林内に設置した大型巣箱で繁殖をしています。



タカ目タカ科
大きさ…49cm
生息時期…春～夏(夏鳥)
特徴…水辺に近い山地の樹林に棲み、両生類や爬虫類を好んで食べる猛禽類です。「ビッキイー…」と鳴きます。